

まちなかにおける公的サービス供給のための 既存建築の活用に関する研究



担 当 部 科 居住科学部都市生活科
研 究 期 間 平成 17～18 年度

研究目的

近年、少子高齢化や、人口・世帯減少、地球規模の環境問題などの課題へ対応したまちづくりが求められ、建築物の整備においても、スクラップアンドビルドからストック重視への対応として既存建築の活用が重要となっています。一方、子育て支援や高齢者福祉など、社会状況に応じた新たな公的サービスニーズへの対応が必要であり、今後、これらのサービスを提供する場として多数の既存公共建築を有する自治体において、その活用が求められると考えられます。

本研究は、これらの背景をふまえ、既存建築を活用した公的サービス供給について、道内の実施事例の調査分析により道内の状況を把握するとともに、モデル自治体における具体的な活用についての調査検討等を通して計画的な既存建築の活用の検討手法を明らかにすることにより、今後の道内自治体の既存公共建築の適切な活用を推進することを目的とします。

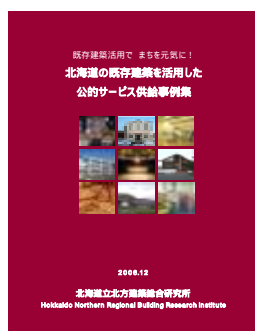
研究概要

既存建築を活用した公的サービス供給を行うための手法等を検討するため、道内の活用事例調査により、その特徴とポイントを整理するとともに、モデル自治体において既存公共建築の状況調査や公的サービスニーズ調査などを行い、その結果を踏まえた既存公共建築の活用を検討し、それらから公的サービス供給を行うための既存公共建築活用手法を提案します。

H 1 7 道内の既存建築活用事例の調査分析・事例集作成

H 1 8 道内のモデル地区における調査検討、公的サービス供給のための既存公共建築の活用手法の提案

道内の既存建築活用事例の調査分析



道内の既存公共建築の活用事例について現地調査を行い「改修手法」「公的サービスの提供状況」の観点から分析をしています。調査結果は、分析内容のほか各事例概要データを「北海道における既存建築を活用した公的サービス供給事例集」としてまとめて、当研究所のホームページに掲載しました。

事例集の概要 概要編

- 1 道内の既存建築の活用状況
- 2 道内市町村の調査事例一覧
- 3 既存建築活用による改修及び公的サービス事例の特徴
- 4 既存建築活用のポイント

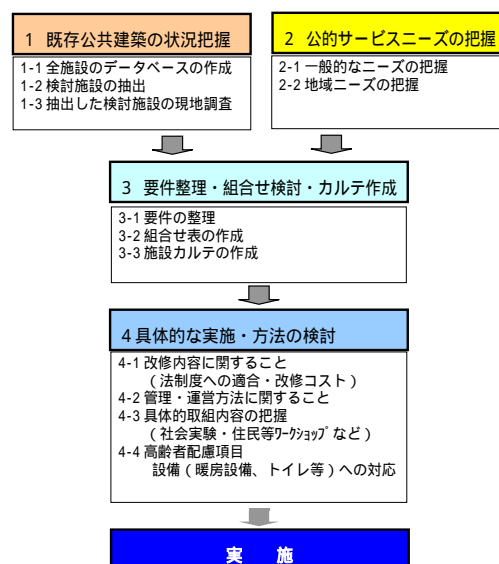
事例のデータブック編

- 1 各事例の特徴
- 2 事例の概要
- 3 事例の写真・建物平面図

公的サービス供給のための既存公共建築の活用手法の作成
道内の各自治体が有する既存公共建築の活用手法を検討するため、東神楽町をモデルとして 既存公共建築の状況調査
公的サービスニーズ調査を実施しました。

調査結果を踏まえ、各調査から得られた要件の整理・各要件の組合せの検討・活用例の提案を行いながら、成果として他自治体で活用できる 公的サービス供給のための既存公共建築の活用手法を作成しています。

公的サービス供給のための 既存公共建築の活用手法



研究成果・活用方法

道内自治体の既存公共建築活用の支援

既存建築を活用した公的サービスの提供に関する先進的な取組内容をまとめた事例集を、当研究所ホームページからダウンロードできるようにしました。また、自治体が既存公共建築の計画的な活用を検討する際に活用できる「公的サービス供給のための既存公共建築の活用手法」を作成し、今後、地域状況の異なる自治体での適用を実践的に検討し、広く活用できる手法として改善していきます。